

2019 年度世界展開力強化事業長期メキシコ派遣 8~9 月

1 か月目報告書

国際食料情報学部

国際農業開発学科

4 年 吉田 優介

「生きて帰って来てくださいね」

たくさんの方々に激励のお言葉を頂き、遂にメキシコでの生活が始まりました。海外で生活をするということが大学生活中の目標でした。その目標を実現できたことはとても幸事です。国際協力センターの皆様、サポートして頂いた先生方、応募から出発、留学中のケアなどたくさんのことをして頂き、本当にありがとうございます。帰国後もどうぞよろしくお願い致します。

・ はじめに

この度 2019 年 8 月から 2020 年 2 月までの約半年間、メキシコで長期留学する国際農業開発学科 4 年の吉田優介と申します。

私がメキシコを選んだ理由は、私はメキシコには昨年、同事業の短期留学で訪れたことがあり、その時に魅力的な国だなと思ったからです。食文化はさることながら、最も魅力的だと感じたことは、「人柄」です。メキシコの人々だけではなく、ラテンアメリカの人々が集まるこの大学で、充実した経験ができると確信したからです。

・ メキシコでの生活①（授業）



写真①: 短期学生発表 2019/08/30

メキシコで生活すること約 1 か月が経ちました。私は短期留学生の皆さんと同じフライトでメキシコに到着して、最初の 1 週間程度、行動を共にさせていただきました。短期学生は動物科学科の学生が多いこともあって、主に畜産系のことを学び、牛乳工場や牧場などを多く見学しました。私は畜産系の知識は全く無かったので、とても新鮮で純粋に楽しかったです。また、メキシコならではの食べ物であるサボテン農家も多く見学することができました。去年

も含めてメキシコの大まかな農産物を学べたのではないかと思います。

ところで、Agroecologia という Google で翻訳すると「農業生態学」となり、日本でいう農学部には私は所属しています。そこで 2 つの授業を受講しています。1 つ目は EL AGUAY LA ENERGIA EN EL AGROECOSISTEMA でその名の通り、水とエネルギーのエコシステムの授業であります。現在は熱力学について論文を読んだり、調べたりしています。2 つ目は MANEJO DE ECOTECNOLOGIAS という授業で、主に農業をする上で考えなければならない環境問題を軸とした管理技術を学ぶ講義です。この講義をしていただいている先生は、私が留学を志望した理由の 1 つである「バイオガスダイジェスター」という

農村に役立つ装置についてのプロジェクトをしており、直接学べることを嬉しく思います。その他、語学センターで英語の授業を受講しています。授業はすべて現地語、つまりスペイン語です。正直なところまだまだ理解できていませんが、板書やパワーポイントのメモを取り、終わったら辞書などで意味を調べて、理解する努力をしています。

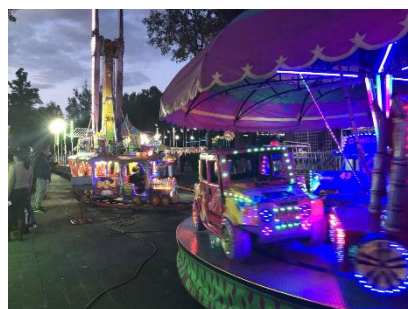
・ メキシコでの生活②（生活）

私たちは寮の近くの食堂で朝食、昼食、夕食を食べています。何回もおかわりができるので食べ物には困りませんが、日本人であるからでしょうか、とても衛生面を気にしてしまいます。お腹が弱い私にはあまり良くない環境ではありますが、毎回おいしくいただいています。また、私は他の留学生とともにチャピngo大学の学生寮で暮らしています。コロンビア、アルゼンチン、ペルー、ブラジルとほとんどがラテンアメリカから来ています。ルームメイトはコロンビア人で、とても親切にしてくれて幸せです。留学生の中で、スペイン語が話せないのは私だけです。なのでこの環境はスペイン語を上達するのに最適と言えます。スペイン語はあまり聞き取れず話せないので、到着してから最初の時期は英語を話せる留学生が主に私をサポートしてくれていました。しかし最近では私が早くスペイン語と理解できるように、英語での説明を禁止するルールができました。このように優しさや厳しさで接してくれることはとてもうれしいです。1日でも早くみんなとしっかりとした会話ができるように頑張ります。

・ メキシコでの生活③（イベント）

上記の通りラテンアメリカの方々はとてもやさしいので、どこ行く時でも私を誘ってくれます。9月15日にメキシコの独立記念日があり、14、15、16日の3日間はメキシコはお祭りでした。一番の驚きは大学内に小さな遊園地ができていたことでした。1回50ペソ（250円くらい）でアトラクションを楽しみました。16日には他の留学生とともにメキシコの首都であるメキシコシティに行きました。メキシコシティは大学からバスとメトロを使って1時間強のところにあります。独立記念日のこともあって、とてもきれいに装飾されており大勢の人々で賑わっていました。日本発祥のお店や、中華街、有名ファストフード店など日本にでも多く存在するお店がたくさんあり、少しだけ落ち着いた気持ちになれました。メキシコシティをすべて周ることができなかったのも、また機会があれば訪れたいです。そして9月下旬は私の誕生日でした。ラテンアメリカは誕生日を盛大に祝うため、今までに体験したことがないパーティが開かれました。皆様ありがとうございます。

・ 終わりに



写真②：独立記念日の大学内の様子 2019/09/15



写真③：メキシコシティ 2019/09/16

この約1か月間、必死に生きてきました。今日何があっても明日何をしなければならないのか、みんなに頼りっきりで最初のころは全く分かっていませんでした。この報告書を書いている現在はこの生活に少し慣れていますが、まだまだ分からないこと、できないことが多いです。しかし、積極的に問題解決に取り組めば道が開けてくるはず！と思いながら、笑顔を心掛けて生活していきたいと思います。また、私は4年生なのでこの留学に参加したことによって卒業をするのが1年間延びます。それでもこの留学に参加している理由は、大学4年間で誇りに思えることを残したかったからです。自分が納得するという点で今まで成功の体験をしたことがありません。それゆえ私には自信というものはありません。この留学は努力次第ですが、その短所を克服する場であると考えています。あと約5か月、長いようで短いです。今までお世話になった方々や新しく出会う方々に、帰国後に「成長、逞しさ」を感じてもらえるように、期待してくれる方がっかりさせないように1日1日明確な目標と計画を立てながら自己成長をさせていきたいです。